畿央大学現代教育研究所 主催 学びを結ぶ ワークショップ Ⅶ

●内容紹介

ワークショップ1:「体験から活動へ!初等教育におけるプログラミング教育」

2020年から始まるプログラミング教育について概観したのち、「具体物で行うアンプラグド教材」「学校放送番組と連動したビジュアルプログラミング」を使ったワークショップを行います。

プログラミング体験の後は、教科での活用について考えていきましょう。

授業でこれから活用したいと考えておられる方を対象とします。

ワークショップ2:「地図で社会科学習を豊かに-地図を読むコツと防災学習での活用-」

地図は社会科で活用が求められる重要な資料の一つであり、次期学習指導要領では小学校三年生から地図帳を使用するようになります。 一方で、地図に対して苦手意識をもっている子どもは少なくありません。地図を活用する第一歩として、地図とは何か、そして読み方の「コッ」について、体験を通して一緒に考えませんか。また、小・中学校社会科では自然災害や防災に関する指導の充実が一層求められています。地図の活用を通して「子どもが考える防災学習」にしていくためのヒントや役立つウェブサイトの紹介もします。

ワークショップ3:「弾いてみよう筝! わらべうたによる音楽活動」

平成 29 年改訂の小学校学習指導要領では、3・4年生で和楽器の旋律楽器を扱うことが示されました。本ワークショップでは、2 本の柱をたてただけの箏で、音をさぐりながらわらべうたを弾くことからはじめます。一面の箏を二人で使い、協働で活動します。子どもが箏にかかわることで音がいかに音楽になっていくかというプロセスを追体験してみましょう。その過程を通して思考力や感受性を育成するとはどういうことかを一緒に考えていきましょう。

「昼食交流会」

R棟1階食堂にて、軽食を準備いたします。お食事をしながら、教育に関する気になる話題、うれしい話題などを交流しましょう。

—【申込方法】—

専用申込フォーム(右記QRコード)、又は FAX にてお申し込み下さい。 【FAX の申込方法】

下記、必要事項を明記の上、FAX にてお送りください。



【FAX 申込用紙】 FAX: 0745-54-1600

ふりがな	
氏名	
所属	
連絡先住所	-
連絡先電話番号	
E-mail	

ご参加を希望されるワークショップ、昼食交流会の □ にチェックをしてください。

※第1部と第2部は、同じ内容です。	ワークショップ 1 P棟3階 P301講義室	ワークショップ2 P棟2階 P203講義室	ワークショップ3 E 棟 3 階 音楽室 2
第1部 10:00~12:00			
第2部 13:30~15:30			
昼食交流会 12:10~13:20			

- ・お送りいただきました個人情報は本ワークショップ以外では使用いたしません。
- ・午前と午後で参加いただくワークショップの順番を入れ替えさせていただく可能性があります。
- ・お申込み状況によりご希望に添えない場合があります。
- ・満員によりご参加いただけない場合のみご連絡いたします。ご了承の上、当日受付までお越し下さい。